

# 平成30年度 行政評価表

担当課	住民課
章名	第5章 町民と行政が協働するまちに暮らす
節名	第3節 経営的視点に立った行政運営
施策名	1. 効率性の高い行政運営

施策の内容	目指す姿	安定した自治体経営ができる行政運営の仕組みが整い、あわせて質の高い行政サービスが提供されています。
	現状と課題	町の行財政を取り巻く環境は厳しさを増しています。限りある財源を効率的に運用し、町民が満足できる行政サービスの提供が必要です。 これまで本町では、行政改革や事業評価の導入等により、事務の効率化に努めてきました。今後においても、社会経済情勢の変化や厳しさを増す財政状況を踏まえ、行政改革をさらに進め、その中で選択と集中を徹底し、戦略的な行政経営を目指す必要があります。また、図書館の相互利用や消防指令センターの共同運営など、これまで周辺自治体との連携事業を進めてきましたが、今後はさらなる連携を検討する必要があります。

まちづくり目標値	指標名		現状(平成25年度)
	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		

目標値への推移		平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	目標(平成31年度)
	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					

行政評価表(事業評価一覧)合計	当初予算額	決算額 (単位:千円)				
		決算合計	国・県補助	地方債	その他特定財源	一般財源
	25,203	24,281	11,250	0	0	13,031

今年度の施策達成度	A	A	施策が既に完了した。見直しや改善を行い最善に近い。(進捗率71~100%)
		B	施策の見直し、改善等の検討余地がある。(進捗率31~70%)
		C	施策を検討したが効果が上がらない。遅れている。未実施。(進捗率0~30%)
施策達成度の理由(施策に対する今年度の実績及び効果)	住民票や戸籍等の異動処理、証明書の発行、パスポート事務、マイナンバーカード事務等の事業について、限られた資源を有効活用し、住民サービスの向上が図れたと思います。特にマイナンバーカードの交付事務については定期的に土日の交付事務を実施したり、窓口での申請補助を実施するなど、住民ニーズに沿った対応をしています。		

施策実現のための課題	施策を取り巻く環境の変化について	人口増加はゆるやかに、年少人口の減少、高齢者人口の増加が見込まれます。外国人住民の人口の増加に併せ、外国人の戸籍届出も増加しています。また、パスポートやマイナンバーカード等の手続きでの来庁者も増加しています。
	住民ニーズの変化について	ライフスタイル等の変化に伴い、住民ニーズも多様化しているため、よりきめ細やかな住民サービスが求められています。
	展開した事業は適切であったか	住民生活に欠かせないものである住民票や戸籍等の異動処理、証明書の発行、パスポート事務、更にマイナンバーカード事務等の事業により、住民サービスの向上が図られました。また、令和元年度施行予定の法改正に対応するためシステム改修を行うなど適切に事業を進めました。
	施策を達成するうえでの障害について	マイナンバー制度の開始から3年が経過し、マイナンバーカード交付事務以外にも、カード所有者のカード状況の管理や住民異動に伴うカード内容変更事務等、事務の増加に対応するため、事務の効率化を検討する必要があります。また、マイナンバーカードの普及促進のため、引き続き休日交付の機会を確保します。併せて、マイナンバーカードについて住民の方に周知するとともに、新たな普及促進のための事業展開を図る必要があります。

次年度以降における施策の具体的な方向性	マイナンバーカードの普及・利用促進を図るとともに証明書のコンビニ交付実施に向け、導入準備を実施します。 パスポート業務について、周知・広報に努め、利用者の利便性の向上に繋がります。多様化する住民ニーズに応えられるよう、丁寧で正確かつ迅速な対応に努め、住民サービスの質の向上を目指します。
---------------------	--

第6次行政改革大綱に基づく取組の進捗状況	町を取り巻く状況や、住民ニーズの多様化に的確に対応するため、日々の業務について見直しや改善を進め、効果的かつ効率的な事務執行により、住民サービスの向上に取り組んでいます。
----------------------	---